

副
本

平成22年(行ウ)第21号 公金支出返還請求事件

原告 渋谷 登美子 他2名

被告 嵐山町長

証拠説明書

平成23年6月15日

さいたま地方裁判所第4民事部合議係 御中

被告訴訟代理人 弁護士 関口 幸 男



号証	標目	作成年月日	作成者	立証趣旨
乙2	平成16年 嵐土連決算	H.17.4.21 (写し)	嵐山町	平成16年度決算に ついて正しい数値。
乙3 の 1	平成21年度 解放同盟 決算書	H22.5.29 (写し)	松本 美子	平成21年度部落解放 同盟嵐山支部の決算
乙3 の 2~9	決算書 の 具体的内容	H.22.6.14 (写し)	嵐山町 総務課	決算書数値の具体的内容
乙4	整理表	H.22.12.24 (写し)	町産業 振興課	嵐土連の支出に占める 補助金の割合

依頼者控用

副
本

乙第之号証

平成 1 6 年度収支決算書

収 入 2,642,433 円
 支 出 2,147,833 円
 差引残 494,600 円 翌年度へ繰越

嵐山町土地改良団体連絡協議会

収 入 (単位: 円)

科目 款項	説明種目	本年度決算額	本年度予算額	比 較		備考
				増	減	
1 会費		1,453,300	1,453,300	-	-	
(1)会費		1,453,300	1,453,300	-	-	
	1 会費	1,453,300	1,453,300	-	-	
2 補助金		784,000	784,000	-	-	
(1)補助金		784,000	784,000	-	-	
	1 町補助金	784,000	784,000	-	-	町補助金
3 雑収入		8	575	-	567	
(1)雑収入		8	575	-	567	
	1 雑収入	8	575	-	567	預金利子等
4 繰越金		405,125	405,125	-	-	
(1)繰越金		405,125	405,125	-	-	
	1 繰越金	405,125	405,125	-	-	前年度繰越金
合 計		2,642,433	2,643,000	-	567	

支 出

(単位：円)

科目 款項	説明種目	本年度決算額	本年度予算額	比 較		備 考
				増	減	
1 事務所費		1,862,035	2,243,000	-	380,965	
(1) 会議費		176,000	250,000	-	74,000	
	1 総会費	150,000	150,000	-	-	
	2 役員会費	26,000	100,000	-	74,000	
(2) 事務費		1,686,035	1,993,000	-	306,965	
	1 賃 金	1,611,250	1,800,000	-	188,750	
	2 共済費	25,971	55,000	-	29,029	労働保険等
	3 需用費	8,694	20,000	-	11,306	事務用品等
	4 役員費	0	5,000	-	5,000	切手等
	5 会長交際費	25,000	50,000	-	25,000	
	6 使用料及び賃借料	15,120	63,000	-	47,880	パソコン
2 事業費		285,798	350,000	-	64,202	
(1) 事業費		285,798	350,000	-	64,202	
	1 事業推進費	64,050	100,000	-	35,950	
	2 研修費	221,748	250,000	-	28,252	先進地視察
3 予備費		0	50,000	-	50,000	
(1) 予備費		0	50,000	-	50,000	
	1 予備費	0	50,000	-	50,000	
合 計		2,147,833	2,643,000	-	465,167	

2009年度 嵐山支部収入支出決算書

収入の部

(単位:円)

項	目	予算額	決算額	比較増減	説明
1 会費		40,000	35,000	△5,000	
	1 会費	40,000	35,000	△5,000	会費7軒分×5,000円
2 補助金		690,000	690,000	0	
	1 補助金	690,000	690,000	0	町補助金
3 繰越金		6,326	6,326	0	
	1 繰越金	6,326	6,326	0	繰越金
4 諸収入		674	38	△636	
	1 諸収入	674	38	△636	利息・その他
合計		737,000	731,364	△5,636	

支出の部

(単位:円)

項	目	予算額	決算額	不用額	説明
1 会議費		14,000	6,894	7,106	
	1 会議費	14,000	6,894	7,106	会議費
2 事務費		336,000	424,158	△88,158	
	1 旅費	85,000	66,000	19,000	旅費
	2 需用費	30,000	106,858	△76,858	消耗品・書籍・新聞代
	3 役務費	1,000	0	1,000	
	4 負担金	220,000	251,300	△31,300	県郡等・負担金
3 事業費		382,000	292,000	90,000	
	1 活動費	220,000	187,000	33,000	研修会等参加活動費
	2 会議参加費	162,000	105,000	57,000	会議参加費
4 予備費		5,000	0	5,000	
	1 予備費	5,000	0	5,000	
合計		737,000	723,052	13,948	

収入合計 (731,364円) - 支出合計 (723,052円) = 差引 (8,312円は次年度へ繰越し) 上記のとおり提案いたします。

平成 22年 5 月 29 日

部落解放同盟埼玉県連合会
嵐山支部支部長 松本美子

旅費		
月 日	会 議 名 等	金 額
	予算額	85,000
6月23日	第1回埼玉県委員会(4/25)	3,000
6月23日	狭山中央集会(5/22)	3,000
6月23日	狭山中央集会(5/22)	3,000
6月23日	比企郡市協議会会議 (5/13)	3,000
7月21日	第2回埼玉県委員会 (6/20)	3,000
7月21日	比企地区学習会(7/8)	3,000
9月25日	第8回比企郡市人権教育研究集会(7/23)	3,000
9月25日	比企郡市サマーキャンプ(8/5)	3,000
9月25日	比企郡市町村交渉(8/12)	3,000
9月25日	埼玉県集会所交流会(8/26)	3,000
9月25日	第3回埼玉県委員会(9/6)	3,000
9月25日	狭山中央集会(9/15)	3,000
12月15日	第29回埼玉県研究集会役員実行委員会(10/14)	3,000
12月15日	比企地区住民の会(10/19)	3,000
12月15日	第7回人権政策フォーラム知事要請行動(10/29)	3,000
12月15日	比企郡市協議会支部長会議(11/4)	3,000
12月15日	比企郡市町村交渉(11/10)	3,000
12月15日	第29回埼玉県研究集会(11/18)	3,000
12月15日	県連委員長及び支部役員打合会議(12/17)	3,000
1月29日	第4回埼玉県委員会(12/12)	3,000
1月29日	県連委員長及び支部役員打合会議(12/19)	3,000
1月29日	人権フェスティバル反省会(12/22)	3,000
	支出計	66,000
	残 額	19,000

需用費		
月 日	会 議 名 等	金 額
	予算額	30,000
7月21日	比企地区学集会資料代 (7/8)	600
7月21日	比企地区学集会食事代 (7/8)	4,576
7月21日	比企郡市協議会総会 (7/13~7/14)土産代	4,800
7月21日	比企郡市協議会総会 (7/13~7/14)食事代 (4,200+4,800)	9,000
7月21日	比企郡市協議会総会 (解放新聞購読料)	42,500
7月21日	比企郡市協議会総会 (書籍代)	18,400
9月25日	比企郡市町村交渉 (8/12) 食事代	3,086
9月25日	狭山中央集会 (9/15) 食事代	5,606
12月15日	県連委員長及び支部役員打合会議 (12/17) 食事代	5,000
1月29日	比企郡協新年旗開き (1/21から1/22) 食事代 (5,040+3,450)	8,490
1月29日	比企郡協新年旗開き (1/21から1/22) 土産代	4,800
	支出計	106,858
	残 額	-76,858

乙第 3 号証 7

別紙 2

活動費		金額
月 日	会 議 名 等	金 額
	予算額	220,000
6月23日	狭山中央集会(5/22)	7,000
6月23日	狭山中央集会(5/22)	14,000
6月23日	人権教育政策実行委員会(5/28)	7,000
7月21日	比企地区学習会(7/8)	14,000
7月21日	比企郡市協議会総会(7/13~7/14)宿泊費	30,000
7月21日	比企郡市協議会総会(7/13~7/14)	28,000
9月25日	比企郡市サマーキャンプ(8/5)	7,000
9月25日	埼玉県集会所交流会(8/26)	17,000
9月25日	狭山中央集会(9/15)	14,000
12月15日	第7回人権政策フォーラム知事要請行動(10/29)	7,000
12月15日	比企郡市町村交渉(11/10)	7,000
12月15日	第29回埼玉県研究集会(11/18)	14,000
1月29日	県連委員長及び支部役員打合会議(12/19)	7,000
1月29日	人権フェスティバル反省会(12/22)	7,000
1月29日	県連新年旗開き(1/12)	7,000
	支出計	187,000
	残額	33,000

嵐山町土地改良団体連絡協議会の補助金額の妥当性について

(産業振興課)

以前にも述べたように嵐土連は、土地改良区及び土地改良組合（以下「土地改良団体」という。）相互の連繫を深め事業の円滑な推進を図ると共に嵐山町農政の振興に寄与することを目的として、嵐山町内の土地改良団体の代表者をもって組織しております。

それぞれの土地改良団体では、整備された農業用施設の維持管理に必要な事業に要する経費等に充てるため、各組合員から賦課金という形で金銭を賦課徴収することにしてあります。

賦課金を課す場合は、その旨を費用の分担に関する事項として定款に定めることが求められており、その金額や徴収方法等は総会の議決事項とされています。

その賦課金の賦課徴収の事務手続きは事務量が多大なため、嵐土連が臨時職員を雇用し、それぞれの団体の賦課金徴収等の必要な事務を行っています。

土地改良団体は、本来町で行うべき公共性のある業務を行っており、町の行政活動に大きく協力をしていることから、土地改良団体が負担している嵐土連の歳入である会費、及び歳出に占める金額が多い臨時職員の雇用費などを含め支出全体を査定考慮し、嵐土連への補助額を決め団体補助を行なっています。

次の表は、過去10年間の町補助金や会費及び、支出総額であります。

各年度とも嵐土連の支出総額に対して町補助金の占める割合は、ほぼ35%程度になっています。

年 度	町補助金 A	会 費 B	支出総額 C	支出総額に対する 町補助金の割合% A/C
平成12年度	545,000	1,375,300	1,948,260	27.97
平成13年度	645,000	1,246,900	2,046,341	31.51
平成14年度	648,000	1,340,900	1,860,414	34.83
平成15年度	784,000	1,242,700	1,947,119	40.26
平成16年度	784,000	1,453,300	2,147,833	36.50
平成17年度	784,000	1,407,800	2,226,400	35.21
平成18年度	745,000	1,625,100	1,310,713	56.83
平成19年度	745,000	1,640,500	2,102,530	35.43
平成20年度	745,000	1,662,000	2,306,406	32.30
平成21年度	745,000	1,360,300	2,243,069	33.21
合 計	7,170,000	14,354,800	20,139,085	平均 35.60

※平成18年度は、臨時職員が体調不良により長期間休職していたため支出総額が少なくなっている。

次の表は、過去10年間の嵐土連の支出総額に対して臨時職員賃金額が占める割合であります

年 度	町補助金 A	会 費 B	支出総額 C	臨時職員賃金 D	割合% D/C
平成12年度	545,000	1,375,300	1,948,260	1,256,800	64.50
平成13年度	645,000	1,246,900	2,046,341	1,313,400	64.18
平成14年度	648,000	1,340,900	1,860,414	1,322,200	71.07
平成15年度	784,000	1,242,700	1,947,119	1,329,600	68.28
平成16年度	784,000	1,453,300	2,147,833	1,611,250	75.01
平成17年度	784,000	1,407,800	2,226,400	1,699,500	76.33
平成18年度	745,000	1,625,100	1,310,713	796,750	60.78
平成19年度	745,000	1,640,500	2,102,530	1,368,250	65.07
平成20年度	745,000	1,662,000	2,306,406	1,332,800	57.78
平成21年度	745,000	1,360,300	2,243,069	1,248,800	55.67
合 計	7,170,000	14,354,800	20,139,085	13,279,350	65.93

※平成18年度は、臨時職員が体調不良により長期間休職していた。

※各年度とも嵐土連の支出総額に対して臨時職員賃金の占める割合が55%以上になっています。

以上の様な状況であり、町が嵐土連に行っている補助額は、団体に対する補助として適正額であると確信している。